

最近の本学の取組等について
2021.11 ~ 2022.1

活動報告

1. 高度防災工学研究センター主催 2021 Special Lecture 「Seismic Design of CBFs according to EN 1998-1」

高度防災工学研究センター主催イベントとして、海外の研究者による、建築構造の内容についてのオンライン講演が行われました。

日時：2022年1月11日（火）17：00～19：00

開催方法：オンライン（Zoom）

対象者：特段の制限なし（参加者数 30 名）

内容：

- ・講演会（英語）「Seismic Design of CBFs according to EN 1998-1」 /Mr. Mario D’Aniello, Ph.D.（イタリアの Naples Federico II 大学准教授）

活動予定

1. 「アートフルキャンパス」事業の準備に着手

本学は愛知県立芸術大（愛知県長久手市）の協力を得て、構内の広場やホールなどを美術作品で彩るアートフルキャンパス事業を2022年4月より開始します。高度な工学の基盤であるキャンパスへアートによる風を取り入れ、芸術に親しむことによって、“心の豊かさ”を育み、自己の客観視、社会との対話、工学を俯瞰するための時間とキャンパス空間を構築することを目的としています。

2021年度内から順次、アート作品の設置やキャンパスコンサート及び名工大の技術や素材を応用したアート作品の協働制作プロジェクト等を予定しています。

また、本事業実施に伴い、新たに「アートフルキャンパス整備基金」を設置し、寄附金の募集を行っています。



名工大4号館吹き抜けに設置する
タペストリーのイメージ図

教員の受賞

1. 2021年度高柳健次郎業績賞

- ・平田 晃正 教授「電波の生体安全性評価技術の開発と国際標準化」

この賞は、電子科学技術の更なる発展とその啓蒙に寄与することを目的としており、平田教授の研究テーマが電子科学技術及びその応用に関する独創性ある研究開発として評価され、受賞したものの。

その他の受賞

1. 公益財団法人あいち産業振興機構事業の推進への貢献についての表彰

本学が、公益財団法人あいち産業振興機構及び公益社団法人愛知県中小企業診断士協会と連携して2013年から開始した、中小企業の課題解決支援とその活動に取り組む者全ての人材育成を行う「三機関協働支援事業」において、約25社の企業の課題解決だけに留まらず、人材育成やリカレント教育にも効果があったと評価され、表彰されたものの。